

ワークショップ 「観光経済学」のご案内

経営研究センター主催

日時：2018年3月17日(土) 13:30-18:00

3月18日(日) 9:30-13:00

場所：南山大学 Q棟5階 会議室

3月17日(土)

【研究報告】

論 題：地方港へのクルーズ客船の寄港の経済的効果（仮題）

報告者：水野英雄（椋山女学園大学現代マネジメント学部）・岡良浩（四日市大学経済学部）・鶴田利恵（四日市大学総合政策学部）・別府孝文（三重銀総研調査部）・畑中純一（三重銀総研調査部）・平野直行（JTB 中部本社営業部）

討論者：麻生憲一（立教大学観光学部）

論 題：長崎観光における軍艦島とは—錯綜する“まなざし”の行方—

報告者：深見 聡（長崎大学環境科学部）

討論者：天野景太（大阪市立大学文学部）

論 題：遺跡展示施設の最適立地についての定性的考察—他方の遺跡訪問者を取り込む場合

報告者：江口善章（兵庫県立大学環境人間学部）

討論者：神頭広好（愛知大学経営学部）

論 題：観光客数と社会資本の関係について—離島データを用いた分析—

報告者：功刀祐之（早稲田大学政治経済学術院）

討論者：竹内啓仁（知多市役所・愛知大学経営総合科学研究所）

3月18日(日)

【研究報告】

論 題：新規観光都市市場開拓のための質問紙調査に向けての試論（仮）

報告者：加藤淳一（久留米大学商学部）

討論者：新納克廣（奈良県立大学地域創造学部）

論 題：駅勢力圏とレジャー圏

報告者：竹内啓仁（知多市役所・愛知大学経営総合科学研究所）・神頭広好（愛知大学経営学部）

討論者：南川和充（南山大学経営学部）

論 題：応用一般均衡モデルを用いた観光の経済効果計測に関する一考察

報告者：長原徹（芝浦工業大学工学部）

討論者：赤壁弘康（南山大学経営学部）